

九大フィルハーモニー・オーケストラ

第210回

# 定期演奏会

フンパーディンク / 歌劇「ヘンゼルとグレーテル」序曲

Humperdinck/"Hänsel und Gretel" Overture

ショスタコーヴィチ / チェロ協奏曲第1番 変ホ長調 作品107

Shostakovich/Cello Concerto No.1 in E-flat Major Op.107

チャイコフスキー / 交響曲第4番 へ短調 作品36

Tchaikovsky/Symphony No.4 in F Minor Op.36

2023 / 6 / 19 Mon

開演 19 : 00 (開場 18 : 00) 全席自由 1,000円

アクロス福岡シンフォニーホール

\*未就学児膝上鑑賞無料

\*会場には車椅子席のご用意がございます

車椅子席をご希望の方は「お問合せ」までご連絡ください

\*当日はライブ配信もございます

指揮

鈴木優人

チェロ独奏

上野通明

## チケット

\*チケットぴあ

Pコード(セブン-イレブン)239-319

<https://t.pia.jp/>

\*アクロス福岡チケットセンター(2F)

tel 092-725-9112

\*アクロスWEBチケット

<https://www.acrosticket.jp>

\*ライブ配信チケット

<https://kyudaiphil.zaiko.io/e/concert210th>

## お問合せ

\*広報(松海) tel 080-9419-2447

\*渉外(藤田) tel 090-8624-3839

\*E-mail qdaiphil@gmail.com

\*公式HP <https://kyudaiphil.com>

## ライブ配信詳細



## 公式HP



主催 九大フィルハーモニー・オーケストラ

共催 福岡県、福岡市

(公財)アクロス福岡

(公財)福岡市文化芸術振興財団

後援 福岡市教育委員会

読売新聞社

RKB 毎日放送

九大フィルハーモニー会

九大フィル  
Since 1909





## オーケストラプロフィール 九大フィルハーモニー・オーケストラ Kyudai Philharmonic Orchestra

九大フィルハーモニー・オーケストラは、九州大学と福岡市近郊の大学の学生で構成される、日本でも有数の永い歴史と伝統を持つアマチュアオーケストラである。現在、70名程の現役部員が所属し、年2回開催される定期演奏会を目標に、精力的に活動している。1909年に九州大学の前身である福岡医科大学の榎保三郎氏によって創立され、以降、石丸寛氏や荒谷俊治氏、堤俊作氏を指揮に迎え、発展を遂げてきた。1924年には皇太子時代の昭和天皇ご成婚を祝す「摂政宮殿下御成婚奉祝音楽会」にてベートーヴェン/交響曲第9番「合唱」第4楽章を演奏。一説に日本初演と言われている。さらにはメンデルスゾーン/交響曲第4番「イタリア」やハイドン(1. モーツァルト)/交響曲「玩具」などの日本初演を果たすなど、明治から大正時代にかけての日本のオーケストラを牽引してきた。2009年には九州大学に先立って創立100周年を迎えるとともに、永年にわたる音楽文化の向上や地域文化の振興に大きな役割を果たしていることにより、福岡市民文化功労賞を受賞。2014年には鈴木優人氏を九大フィル初代ミュージックアドバイザーに迎え、さらなる活動の充実を図っている。2018年には200回を数える定期演奏会を開催し、同年、東京のサントリーホールにて特別記念演奏会を開催した。定期演奏会の他にも、九州大学伊都キャンパス内の日本ジョナサン・KS・チョイ文化館での毎月のクラシックセッション(アンサンブル演奏)の開催や九大祭での演奏など地域に根差した文化活動を展開。官公庁や企業、学会からの依頼による出張演奏なども行っており、福岡県内の様々な場所において幅広い音楽活動を行っている。



### 指揮者プロフィール

鈴木優人 Masato Suzuki



©Marco Borggreve

東京藝術大学卒業及び同大学院修了。オランダ・ハーグ王立音楽院修了。令和2年度(第71回)芸術選奨文部科学大臣新人賞、第18回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第18回ホテルオークラ音楽賞、第29回(2021年度)渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。バッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)首席指揮者、読売日本交響楽団指揮者/クリエイティブ・パートナー。2023年4月より関西フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者に就任。指揮者としてNHK交響楽団、読売日本交響楽団等と共演。NHK-FM「古楽の楽しみ」にレギュラー出演するほか、テレビ朝日系列「題名のない音楽会」などメディア出演も多い。ブルーノート東京にも定期的に出演するなど、その活動に垣根はなく、各方面から大きな期待が寄せられている。九州大学客員教授。

Twitter / @eugenesusuzuki Facebook & Instagram / masatosuzukimusic

(2022年7月現在)

### ソリストプロフィール

上野通明 Michiaki Ueno



2021年ジュネーヴ国際音楽コンクール・チェロ部門日本人初の優勝、あわせて三つの特別賞受賞。6回若い音楽家のためのチャイコフスキー国際音楽コンクール、第6回ルーマニア国際音楽コンクール、第21回ヨハネス・ブラームス国際コンクール優勝など国際舞台で次々と活躍し話題となる。これまでにワルシャワ・フィル、ロシア国立響、スイス・ロマンド管、KBS響、読売日本響、新日本フィル等国内外の主要オーケストラと共演。

第31回出光音楽賞、第24回ホテルオークラ音楽賞、第21回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。桐朋学園大学を経て、P. ウィスベルウェイに招かれ19歳で渡独。現在エリザベート王妃音楽院にてゲーリー・ホフマンにも師事。使用楽器は1758年製P.A. Testore(宗次コレクション)、弓は匿名のコレクターよりF. Tourteをそれぞれ貸与されている。

(2023年3月現在)

### シンフォニーホールへのアクセス

西鉄福岡天神駅から徒歩10分

地下鉄空港線天神駅から徒歩5分(16番出口)

地下鉄七隈線天神南駅から徒歩7分(5番出口)

